七尾市農業委員会だより

2017 秋

平成29年9月1日発行／発行 七尾市農業委員会／編集 農業委員会だより編集委員会
TEL 0767 (53) 8440／FAX 0767 (52) 7765／E-mail:nougyouiinkai@city.nanao.lg.jp

No.49

会長就任のごあいさつ

七尾市農業委員会　会長　坂井助光

平成28年4月に農業委員等に関する法律が改正され、七尾市では、本年7月24日から新制度の下、19名の農業委員が任命され、同日、初総会にて会長に就任いたしました。

会長という重任を仰せつかり身の引き締まる思いですが、委員の皆様と協力し、精一杯頑張らせて頂く所存であります。

全国はもとより七尾市においても、高齢化や担い手不足が急速に進行し、遊休農地化が進んでいます。

今回の法律の改正により、農業委員会の最も重要な業務として「担い手への農地利用の集積・集約化」「遊休農地の発生防止・解消」「新規参入の促進」が位置付けられました。我々としても、七尾市の農地を守り継続して行くために農地等の利用の効率化及び高度化の促進に最大限取り組むこととしております。

また、新たに農地利用最適化推進委員が設けられ、22名の方を農業委員会から推進委員として委嘱し、共に農地、農家を支えていくこととしております。

私たち、農業委員、推進委員は、農家の皆様の代表として自覚をもち、農業委員会を適正に運営するとともに、関係機関からのご支援、ご協力を頂きながら、新制度の趣旨を受け止め、七尾市の農業を次世代に繋げるために、委員が一丸となり、その責務を果たしてまいる所存でございます。

農家の皆様には七尾市の農業の発展のため、ご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

七尾市農業委員会新制度スタート　辞令交付及び初総会の開催

農業委員19名・農地利用最最適化推進委員22名の抱負

七尾市農業委員会は、平成29年7月23日で任期満了を迎え、7月24日から新たな委員でスタートしました。初総会に先立ち19名の農業委員に市長から辞令が交付され、初総会では、会長に坂井助光委員、会長職務代理者に橋下一博委員が選出されました。また、専門部3組織として、運営委員会委員長に加地俊隆委員、里山里海経営活性委員会委員長に島本正光委員、編集委員会委員長に松本米治委員を選任し、新たな組織がスタートしました。

初総会の後、農地利用最適化推進委員22名に坂井会長から辞令が交付され、農業委員、農地利用最適化推進委員が協力し、七尾市の農業振興のため①担い手への農地利用の集積・集約化②遊休農地の発生防止・解消③新規参入の促進による、農地等の利用の効率化及び高度化の促進をすることとしました。

なお、今回選ばれた農業委員及び農地利用最適化推進委員の任期は、平成32年7月23日までとなります。

農業委員辞令交付

初総会

農地利用最適化推進委員辞令交付

農業委員

①坂井　助光　委員

会長

七尾市細口町ホ部29番1地

農業を元気にして地域の活性化を図ります。

②橋下　一博　委員

会長職務代理者

七尾市能登島向田町121部14番地

遊休農地の発生防止、解消に取り組んでいきたい。

③松島　正弘　委員

七尾市直津町ワ部45番地

農地法に基づき、誠実に取り組みます。

④和田　修　委員

運営委員会副委員長

七尾市国下町子部47番地

耕作放棄地の発生を防ぐべき努力したい。

⑤加地　俊隆　委員

運営委員会委員長

七尾市能登島鰕目町ろ部132番地

地域の為に、頑張ります。

⑥山田　重隆　委員

七尾市藤橋町ナ部15番地

各集落と相談し農家の利になる活動を続けていきたい。

⑦橋本　良子　委員

七尾市南ケ丘町21番地

農業の将来を考えることをお手伝いします。

⑧萩原　俊彦　委員

編集委員会副委員長

七尾市東浜町テ部35番2地

地域の農地の保全に取り組みます。

⑨中村　重信　委員

七尾市能登島久木町レ部８番地

地域農業の振興及び耕作放棄地解消に尽力を注ぎたい。

⑩木下　豊秋　委員

七尾市中島町北免田ヲの72番地

皆様の一助となるよう委員を務めたい。

⑪髙森　正博　委員

七尾市中島町上町ヨ部２番地

農家の相談事を親になって聞いていきたい。

⑫松本　米治　委員

編集委員会委員長

七尾市鵜浦町51部5番地

遊休農地の解消、農地集積を推進し、担い手の育成に努めます。

⑬酒井　稔　委員

里山里海経営活性化委員会副委員長

七尾市温井町チ部106番地

経営の合理化で農業者の所得向上に努めます。

⑭島本　正光　委員

里山里海経営活性化委員会委員長

七尾市中島町塩津ハ部45番地

遊休農地の発生防止、解消に努めます。

⑮須崎　昭夫　委員

七尾市万行町77部４番地

高齢化が進むなかでの耕作放棄地の解消に努めます。

⑯松中　功裕　委員

七尾市中島町河崎ヌ部13番地

地域農業のために頑張ります。

⑰辻　茂典　委員

七尾市高田町ツ部45番地1

食の安全の推進をします。

⑱寺井　英雄　委員

七尾市吉田町ト部８番地

農業委員として勉強しながら、優良農地を守っていきたい。

⑲川上　伸　委員

七尾市中島町横田乙部167番地

適正な農地の確保、担い手の育成、地域農業振興に努めたい。

農地パトロール担当

区域	町名	農業委員	推進委員
第１区域	下町・細口町	坂井助光	
第１区域	八幡町・国分町		細川正行
第１区域	若林町・白馬町		前吉俊明
第１区域	国下町・江曽町・飯川町	和田　修	
第１区域	千野町・八田町		白山　博
第１区域	多根町・中挟町		竹山久雄
第１区域	小島町・津向町・松百町・新保町・祖浜町		長谷川勝
第１区域	赤浦町・直津町	松島正弘	
第１区域	なぎの浦・小丸山台・石崎町		長谷川勝
第１区域	和倉町・奥原町	松島正弘	
第１区域	町屋町・温井町・満仁町・池崎町・青山町・旭町・般若野町・東三階町・西三階町	酒井　稔	
第２区域	川原町・郡町・矢田新町・桧物町・本府中町・上府中町・山王町	山田重隆	西野　猛
第２区域	藤橋町・栄町・所口町・天神川原町・藤野町・後畠町・古府町・小池川原町・古城町・古屋敷町・竹町	山田重隆	細道　清
第２区域	矢田町・大和町	山田重隆	西野　猛
第２区域	万行町・佐野町・佐味町・大田町・殿町・沢野町	須崎昭夫	白井秀一
第２区域	大泊町・東浜町・黒崎町・花園町・山崎町・熊淵町・水上町・滝尻町・佐々波町・麻生町	萩原俊彦	伊豆良一
第２区域	小栗町・清水平町	山田重隆	西野　猛
第２区域	柑子町・外林町・庵町	萩原俊彦	伊豆良一
第２区域	江泊町・大野木町・鵜浦町・三室町・湯川町・岡町	松本米治	大濱　昭

農地利用最適化推進委員

①白山　博　委員

七尾市千野町ナ部52番地
第1区域
地域のために誠心誠意、頑張ります。

②竹山　久雄　委員

七尾市多根町レ部40番地
第1区域
担い手の育成と優良農地の保全に努めます。

③長谷川　勝　委員

七尾市新保町カ部35番地
第1区域
職務を適切に行うよう努めます。

④細川　正行　委員

七尾市国分町ワ部52番地
第1区域
圃場整備を進めて、農業生産法人化を推進。

⑤前吉　俊明　委員

七尾市白馬町13部37番地
第1区域
遊休農地の発生、解消に向けた地域活動をしたい。

⑥伊豆　良一　委員

七尾市大泊町崎谷157番地1
第2区域
地区に適応した利用方法を考えたい。

⑦大濱　昭　委員

七尾市三室町54部20番地1
第2区域
能登米の生産向上、能登野菜の生産振興に努め、地域農業の活性化を図る。

⑧白井　秀一　委員

七尾市沢野町イ部77番地
第2区域
地域の皆様の手助けになるよう頑張ります。

⑨西野　猛　委員

七尾市矢田町コ部9番地
第2区域
農地利用の効率化及び高度化の促進に努めます。

⑩細道　清　委員

七尾市古府町ヌ部66番地
第2区域
改正された制度を一歩々着実に。

⑪大橋　宏一　委員

七尾市高田町ウ部134番地
第3区域
次代へ引継ぎできる農業体制作りを目指します。

⑫出村　光男　委員

七尾市舟尾町ワ部51番地
第3区域
農業の発展、継続の為に少しでも尽力したい。

⑬福田　純也　委員

七尾市深見町タ部3番甲地
第3区域
農業を通して地域活性のため頑張ります。

⑭岡田　一郎　委員

七尾市中島町外原乙部1番地1
第4区域
農地の有効利用に向け努めていきたい。

⑮桜井　政慶　委員

七尾市中島町瀬嵐ク部56の1番地
第4区域
就農者の高齢化に伴い担い手不足の解消、遊休農地の再生利用の促進。

⑯細谷　明郎　委員

七尾市中島町笠師ノ部86番甲地
第4区域
はじめての事ばかりですが、頑張りたい。

⑰村田　正明　委員

七尾市中島町上畠3の168番地
第4区域
きめ細かな話し合い活動で農地利用権設定を勧める。

⑱山口　光男　委員

七尾市中島町中島8部45番地
第4区域
遊休農地の有効利用及び発生防止に努めたい。

⑲坂本　良正　委員

七尾市能登島半浦町15部33番地の2
第5区域
自分たちの地域農業を守る。

⑳瀬戸　茂雄　委員

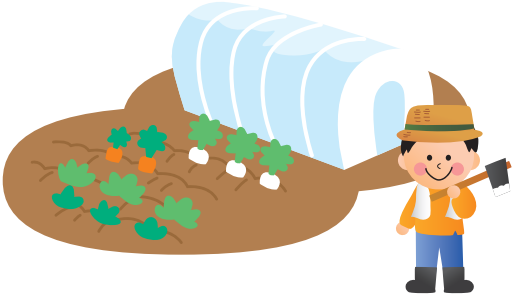
七尾市能登島曲町3部29番地
第5区域
地区と後継者の協力を得て、農地有効利用に努めたい。

㉑成田　芳信　委員

七尾市能登島祖母ケ浦町5部23番地
第5区域
遊休農地の利活用、農地の集積等を図り地域農業の活性化に努めたい。

㉒村瀬　峰行　委員

七尾市能登島野崎町87部28番地
第5区域
地域の農地の維持・発展を目標とし、積極的に頑張りたい。



第5区域							第4区域							第3区域				
能登島二穴町・能登島日出ケ島町・能登島野崎町	能登島長崎町・能登島鰕目町	能登島八ケ崎町・能登島祖母ケ浦町	能登島向田町・能登島佐波町	能登島曲町・能登島別所町	能登島須曽町・能登島半浦町・能登島南町・能登島無関町	能登島聞町・能登島久木町・能登島田尻町・能登島百万石町・能登島通町	中島町筆染・中島町笠師・中島町塩津	中島町崎山・中島町奥吉田・中島町河崎・中島町豊田町・中島町豊田・中島町土川・中島町外原	中島町中島	中島町上町・中島町浜田戸田	中島町横田・中島町宮前・中島町谷内・中島町山	中島町別所・中島町河内・中島町大平・中島町古江・中島町鳥越・中島町西谷内・中島町藤瀬・中島町島町町屋・中島町上畠・中島町北免田	中島町瀬嵐・中島町鹿島台・中島町長浦・中島町深浦・中島町小牧・中島町町外・中島町田岸・中島町横見	大津町・白浜町・深見町	伊久町・吉田町・西下町・七原町	高田町・杉森町	三引町	田鶴浜町	舟尾町・川尻町・新屋町・垣吉町
中村重信		坂本良正	瀬戸茂雄		成田芳信		村瀬峰明	細谷明郎	岡田一郎	山口光男	村田正明	加地俊隆	橋下一博	中村重信	島本正光	松中功裕	高森正博	川上伸	木下豊秋	高森正博	寺井英雄	辻茂典	辻茂典	
														福田純也			桜井政慶	村田正明	村田正明	大橋宏一			出村光男	

中立委員として

橋本農業委員

法改正による農業委員の任命する際の要件として「農業委員会の所掌に属する事項に関し利害関係を有しない者が含まれるようにしなければならない」とされていることから、中立の立場での農業委員になりました管理栄養士の橋本良子です。

以前より食育事業の一環として、地域のこども園、小学校、放課後クラブが畑を利用し野菜栽培の体験学習をさせていただいていました。

これからは農業委員という立場から、以前から行われていた農業委員会事業推進や地域活性化の支援も引き続き行いながら、農業の体験ができる観光事業や出身者で県外在住の皆様に採れたて野菜の定期発送をするなど、地域の企業とも連携した新たな事業が出来ないかと思っています。

また、農業従事者ではない中立の立場から、お互いがより望ましい方向で生産と消費が行えるようになることを望むと共に、生産者と消費者の中を取り持つことや、若者に参入してもらえる農業へのお手伝いができればと思っています。

平成29年度　農業委員会研修会・農地パトロール出発式

8月7日、富来活性化センター（志賀町）において、能登地区農業委員会研修会が開催されました。

全国農業会議所　専務理事　柚木茂夫氏による「農業委員並びに農地利用最適化推進委員の使命について」をはじめとして、石川県の担当者による「農地中間管理事業について」などの説明がなされました。就任後、初めての研修であり、農業委員も推進委員もテキストを見たりメモをとるなど熱心に聴講していました。

研修会の後、農地パトロール出発式が行われ耕作放棄地の解消や違法転用防止に向けてガンバロー三唱を参加者全員で行いました。

農地パトロールを実施しています。

今年も、8月末から10中旬までの間、農業委員及び農地利用最適化推進委員が農地を巡回し農地の利用状況を調査しています。農地に立ち入ることもあります。皆さまのご協力をお願いいたします。

農地が正しく管理されていますか。

農地は日本の食糧自給力を支える大切な資産です。農地の手入れがされないと病害虫の発生により近隣の農地や地域住民の方へ迷惑がかかります。農地が荒れないよう所有者、耕作者の方は適正な管理をお願いします。

農地を転用するときは、手続きが必要です。

農地を農地以外の用途にするときは、農地法の転用許可を受けなければなりません。許可を受けないで行われる行為は「違反転用」になります。

転用許可を受けないで転用すると　農地法の違反になります。

許可を受けないで転用した場合や転用許可に係る事業計画どおり転用できない場合は、工事の中止や現状回復の命令がされる場合があります。また、罰則の適用になる場合もあります。

農地転用を考えている方は先ず農業委員会へ相談。

転用の目的や立地条件によっては、転用できない場合がありますので、事前に農業委員会事務局へ許可の手続きについてお問い合わせください

★農地利用状況調査（農地パトロール）とは

農地の公的管理機関である農業委員会が、食糧の生産基盤である優良農地の確保と有効活用の促進を図っていくことを目的として七尾市内にある全農地の利用状況について調査を実施する物です。

頑張ってます！
≪part 26≫

ルビーロマンの初出荷に向けて

礒貝　哲夫さん（佐味町）

ルビーロマンを栽培しはじめて4年目を迎える。きっかけは、退職後「いしかわ耕稼塾」で1年間、かほく市にある「砂丘地農業試験場」でルビーロマンの栽培過程を学んだことで、その後、自己のハウスで実践し、今年いよいよ出荷を迎える。

出荷に至るまでは、4月に苗を植え、5月初めには芽欠き、果穂整形、種なし処理、玉粒おとし、等々とても大変な作業の繰り返しである。

「ルビーロマン」は水をやり過ぎると、粒が割れてしまい、少ないとしぼむ、暑いと甘みは出るが、ルビー色が出ない…　とてもデリケートである。

ハウスを訪ねると汗が噴き出るほど中は暑い。現在、試験的にではあるが、色を付けるために、一房、一房にすずしい風を注いでいる。なんとも贅沢な「ルビーロマン」である。

規格基準がとても厳しく、毎日緊張の連続だそうです。

将来的には、現在ある4棟のハウスを倍の8棟にし、安心・高品質の証であるルビーロマンの最高峰の証であるPREMIUM（プレミアム）の証がもらえるように一房一房を大切に育てて行きたいと礒貝さんは語る。

初出荷、少しでも高価がつくといいですね。

編集後記

新制度に基づき、委員が改選され、編集委員も新たに構成されました。「七尾市農業委員会だより」の発行も回を重ね皆様のご協力により、第49号を発行することができました。

今回は農業委員19名と農地利用最適化推進委員22名の紹介と地区担当を掲載しており、是非3年間保存して頂きたいと思います。

これからも皆様のご協力をよろしくお願いします。

編集員一同

編集委員会

委員長　松本　米治
副委員長　萩原　俊彦
委員　中村　重信　松中　功裕
松島　正弘　寺井　英雄

農業者のための年金

農業者年金

に加入しましょう！

経営と暮らしに役立つ情報がいっぱいの農業専門誌

全国農業新聞を購読しましょう！

※発行日　毎週金曜日
※購読料　一ケ月700円　年額8,400円

お問い合わせ、お申込みは農業委員会へ
☎ 53−8440　FAX 52−7765